



































チャレンジ項目記入数

12

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・社は(経営方針)である「努力」と「誠実」とは、「目標の実現のために心身を労してつとめること。ほねをおること」、そして「真面目で真心があること。嘘や偽りがないこと」をホームページ等で外部に公表することに加え、経営者はあるべき姿を従業員に説明し共有している。								8	9								17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令のみならず、企業倫理や社内道徳も踏まえたコンプライアンスの遵守を徹底している。 ・PRO-up(販売店チェック管理表)に法令遵守に関する項目があり、年2回(3月、9月)本部からの審査を受け、評価を全社員に共有している。																16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・不正競争行為を含む行動規範を整備し、明文化している。また、仕入先等に対し、不当な値引き圧力が無いか確認している。 ・PRO-upに下請法、税法、公正な競争の関連項目があり、本部からの審査を受け高い評価を受けている。										10						16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・バリューチェーン分析を実施し、自らの事業活動が、社会、環境に及ぼす正と負の影響を把握している。 ・所長が安全衛生の責任者となり、PRO-up活動を通じ、BCP作成、備蓄、非常時の連絡網等、組織体制を構築している。																16		
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・入社時に知財に関する説明を実施している。また、退職時には知財保護のため誓約書を交わしている。								8.2 8.3	9							16		
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報保護方針に定めた事項および当社の諸規定を遵守するとともに、情報漏洩防止を徹底しており、情報漏洩事故に対する具体的な対応策を策定している。 ・就業規則にSNSによる個人情報の掲載を禁止する旨の内容がある。 ・個人情報の廃棄時はシュレッダーにより裁断している。																16		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		・顧客の声を大事にし、双方向コミュニケーションに努めている。また、取引先や行政機関、金融機関など、ステークホルダーと連携した取り組みを行っている。 ・年1回メーカーでお客様満足度調査アンケートを実施し、ご意見に基づきフォローを行っている。																16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・サプライチェーンマネジメントにより、仕入先との共存共栄、公正公明な取引、サプライチェーンを通じた環境保全、BCP、人権尊重は必須であり、持続可能な社会づくりに向けた取り組みを行っている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・BCP策定により、災害の備えや感染症対策等、リスクが顕在化しても、事業継続できる体制を構築している。また、制度改定の都度、見直しを行い更新している。 ・熊本県と災害時フォークリフト無償貸出の協定を締結している。									9		11		13.1			16	17	
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●										8	9									17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用条件において、差別しない体制、運営を徹底している。 ・社労士を講師にハラスメントについての勉強会を実施し、認識を共有している。 ・管理部に社内相談窓口を設置し、担当者を任命している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・安全衛生のカリキュラムに則り、月1回以上の安全衛生委員会を開催し、労災が発生しない安心安全な労働環境整備を行っている。 ・外部へのフォークリフト安全講習の提供により、お客様の労災防止にも貢献している。			3					8.8										
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・同一労働同一賃金等の原則に沿って、従業員(正社員・スタッフ・パート社員)の公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3								
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・労務管理システムにおいて所長自ら目入れを行い、マネジメントを徹底している。長時間労働の是正や有給取得の推進により、ワークライフバランスの実現と快適な職場づくりに取り組んでいる。 ・サービスシステムのオフラインを19時に設定し、終業から30分以内に退社している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・トレーニングセンターでの教育受講により、高い技術力・知識を持つ人材育成を行っている。 ・資格取得に係る費用は全額会社負担としている。また、資格取得時の手当制度がある。				4	5.5			8	9									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・健康経営優良法人に認定されている。 ・屋内全面禁煙やインフルエンザワクチン予防接種推進、熱中症対策のための水配布や空調付作業服支給等、社員の健康保持増進に取り組んでいる。 ・定期健診は100%受診。また、健康診断結果に基づき指導を実施している。			3					8									17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・育児・介護との両立支援や高齢者雇用の促進により、多様な人材が活躍できる職場づくりに取り組んでいる。 ・高齢者雇用(65歳以上の再雇用)は年齢制限を設けていない。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・営業にはiPhoneとPCを支給し、在宅勤務にて作業が出来るシステムを導入している。 ・メーカーや社内はWEB会議を行っている。 ・決済アプリやiPad等、非接触型システムを導入し、感染症防止に取り組んでいる。			3				8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・無人フォークリフト、省人化、荷役作業の自動化への転換等、物流システムの提案により、お客様の課題解決に寄与するとともにDXへの取組みに貢献している。								8	9.1		11	12						
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。	●		・ブライト企業に認定されている。			3	4				8	9			12						










チャレンジ項目記入数

12

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・補修塗装の際に無害な水溶性スプレーを使用している。 ・マニフェストによる管理運用をすることで、廃棄物の最終処分まで把握・管理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・社用車、貨物車の低燃費車への代替を促進している。 ・LED照明に変更し、電力のコスト削減に取り組んでいる。 ・システム等を導入し、自社の温室効果ガス排出量を算定の上、上記施策により削減に取り組んでいる。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・お客様に電動化を提案することで温室効果ガスの削減に貢献している。 ・システム等を導入し、自社の温室効果ガス排出量を算定の上、低燃費車への代替、LED照明への変更により削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・油流出時の手順があり、環境に悪影響を及ぼさないよう配慮している。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		リサイクルパーツの利用により、仕入先を含めたサプライチェーン全体で効率的な資源利用に貢献している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・油水分離槽を定期的に清掃・管理し、排水測定値を改善することで水資源への保全に貢献している。 ・pro-upを通じ、水質検査を実施している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・エネルギー効率の高い製品や環境配慮型製品(リチウム搭載車、FC車、ENELORE)の販売をおこなっている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。		●	・お客様へエネルギー効率の高い製品、環境配慮型製品(リチウム搭載車、FC車、ENELORE)の販売や、物流システムの提案によりエネルギー効率改善に寄与している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

チャレンジ項目記入数

12

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・CS調査に基づき、メーカーと市場技術情報を共有することで、品質改良に繋がっている。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・本社はユニバーサルデザインに配慮しており、車いす駐車スペース、スロープ、段差のないフロア等を整備し、お客様に利用しやすいスペースを提供している。									9.1	10	11.7						17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・「地域の物流ドクター」として、作業の安全化、物流効率化、物流コスト削減に貢献する最良の物流システム構築により、社会課題解決に貢献している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・アマチュアスポーツの協賛を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・避難行動計画、緊急時連絡網の策定や、社内にハザードマップを掲示し、周知している。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・熊本県と災害時フォークリフト無償貸出の協定を締結している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●	・防災用具であるヘルメットを販売している。									9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・部門横断的な「SDGs委員会」を設置し、事業活動において社会課題の解決に繋がる取組みを推進するとともに、定期的な開催により課題解決と進捗の共有を図っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・学生のインターンシップや職場体験を積極的に受入れている。				4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・地元高校と連携し、整備士育成制度による地元学生の採用活動を実施している。				4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17